

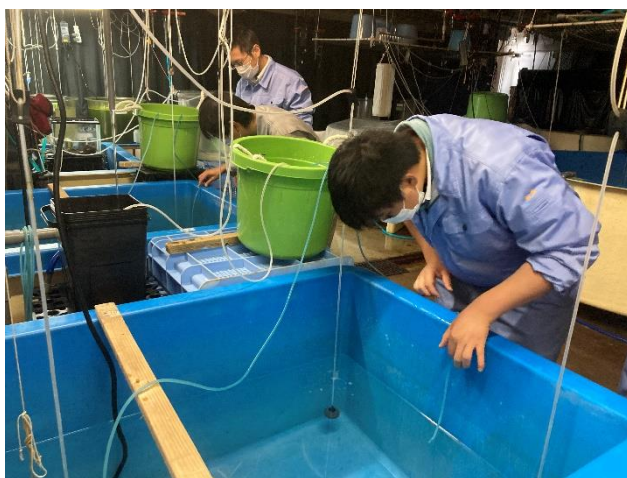
## 令和4年1月15日 ヒラメ飼育日直、開始！

子育てに休みはありません。ご飯を食べない日なんてありません！だから土日関係なく、ヒラメの面倒を見るのは当たり前！！生徒の飼育日直は、土日祝日に実施し、午前中の作業を教員の指導のもと行います。

朝、まず餌であるシオミズツボワムシが水槽内に十分量あるかを確認します。足らなければ、もちろん補充。ただ与えすぎは良くありません。ワムシ何匹分足りないのか計算して与えます。ヒラメがワムシを食べていることを確認できたら、次の作業。ワムシの管理です。ワムシだって生きています。きれいな水槽で過ごしたいし、動物プランクトンだから餌（植物プランクトン）を食べないと弱って死んでしまいます。不衛生な環境で育ち、痩せて栄養価が全くないワムシを食べたところでヒラメは大きくなれません。だからこそ、ワムシの健康状態を良好に保ち続けることが、ヒラメの種苗生産においてとても重要なのです。その管理に大半の時間を使います。大変な作業ですが、生徒たちの頑張りに応えるかのように、ヒラメは日に日に成長しています！



ヒラメの餌であるワムシの観察と計数をして健康状態を確認。培養水槽が汚れてきたら掃除もします。



1月15日、ヒラメに初めてワムシを与えました



1月15日のヒラメ仔魚

お腹の中にワムシが入っています！